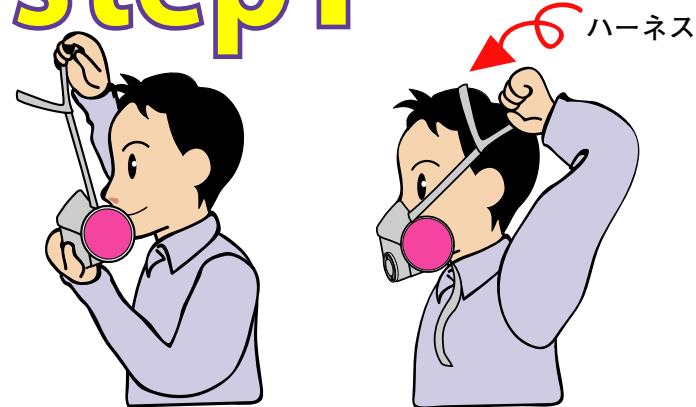


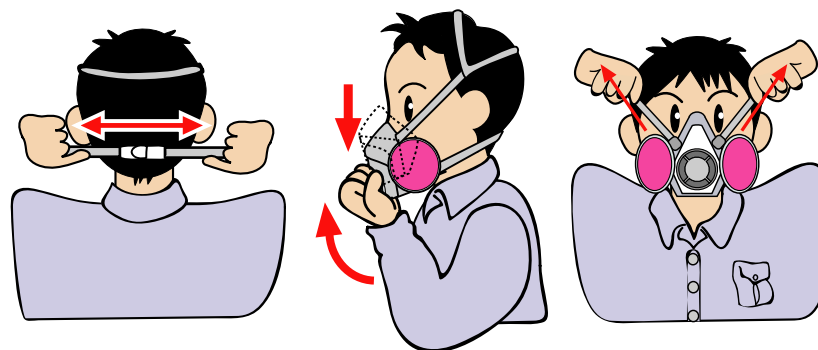
# 3M 取替え式防じんマスク6000シリーズ (半面形面体用) 装着方法

## ひものよじれに注意して! step1



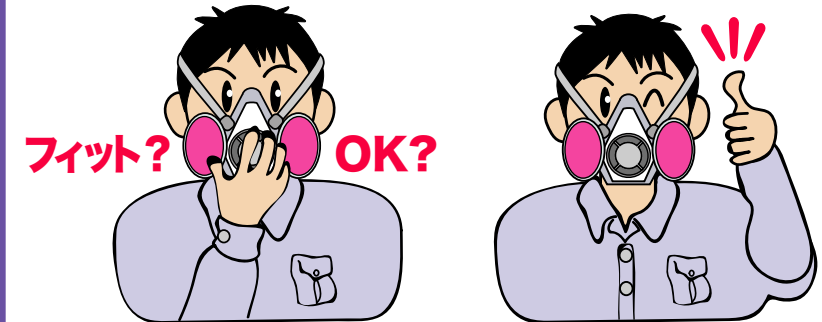
マスク本体を片手で持ち、ハーネスを頭頂部に乗るようにかけます。この時ひものよじれがないようにかけてください。

## 強く引き過ぎないように! step2

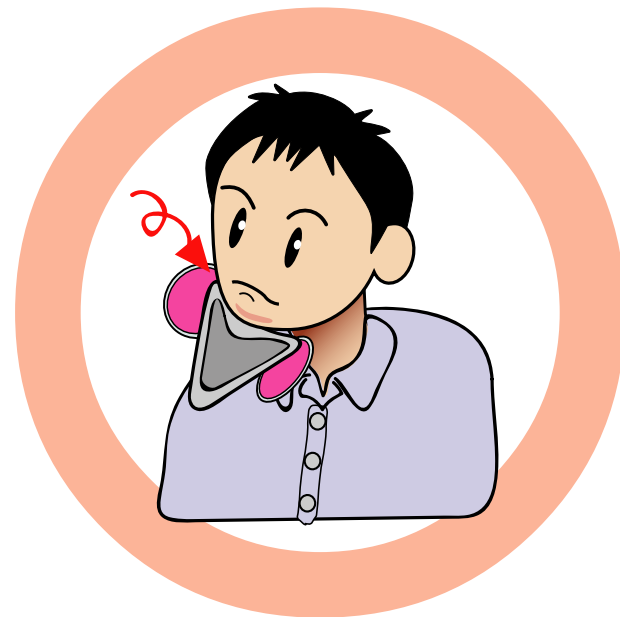


下側のしめひものバックルを首の後ろで掛け、調節します。アゴがマスクに乗るように位置を調整し、次に上側のしめひもを調整します。面体がつぶれるなどの変形を起こすほど強く引き過ぎないように注意してください。

## 漏れ込みがないように! step3



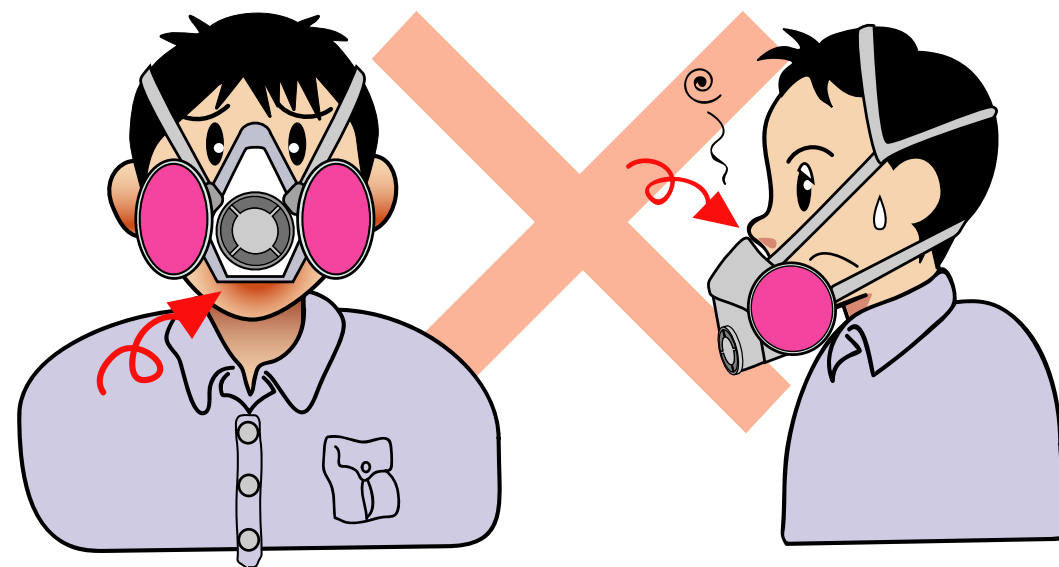
最後にマスクと顔の密着の良い場所に合わせるようにもう一度位置を調整してください。これで装着完了です。



### アゴをのせる。ここがミソ!

アゴをマスクに乗せるようにするとアゴが包み込まれ、正しくフィットします。6000シリーズにはS、M、Lの3サイズがあります。ご自分に合ったサイズを選んでください。

\*サイズ選択の目安はカタログを参照してください。



### アゴ、鼻に要注意!

アゴがマスクから出ていると、鼻の位置もズレることになり漏れ込みの原因になります。



ゴム製のフィットチェックツール (別提供) をツールの溝と排気弁カバーの排気口のリップに合わせて差し込みます。

### 密着性の検査、これが大事!

フィットチェックツールの先端を指でつまみ息を軽く吐き出します。面体が少し膨らみ、顔との間から漏れがなければよいフィットが得られています。

顔と面体の間から空気が漏れるようであればマスクの位置やしめひもの強さを調整しなおしてください。

フィットチェック・ツールがない場合は、片手で排気弁の前を塞ぐことで、ユーザーシールチェックを行えます。